



特別展「文永の役750年 Part2 絵詞に探るモンゴル襲来  
—『蒙古襲来絵詞』の世界—

会期：令和6年(2024)11月30日(土)～令和7年(2025)2月16日(日)

今年(2024年)はモンゴル帝国が鎌倉時代の日本への侵攻を図った文永の役からちょうど750年目である。これを踏まえ、当館ではモンゴル襲来に関する最新の研究状況の紹介を目的とした特別展を2つ計画した。1つ目は「海底に眠るモンゴル襲来—水中考古学の世界—」(会期9月21日～11月24日)であり、モンゴル襲来の終焉の地である長崎県鷹島海底遺跡の実態解明を進めつつある水中考古学調査研究について紹介した。

二つ目となる**本展**では熊本県菊池神社と埼玉県根岸家のご協力をいただき、所蔵する『蒙古襲来絵詞』模写本の展示公開を図ることとした。現在、『蒙古襲来絵詞』の原本は独立行政法人国立文化財機構皇居三の丸尚蔵館所蔵が収蔵し、国宝に指定されているが、『蒙古襲来絵詞』は多くの模写本が作成されており、約40例が知られている。しかし、模写本には原本とは異なる内容を持つものが多く、その違いはそれぞれの模写本が作成された経緯や時期など、さまざまな要因があると考えられる。

そこで、本展では、菊池神社と根岸家所蔵の模写本を展示し、原本との違いとともに模写本間の違いを比較検討し、『蒙古襲来絵詞』の模写本が作成される経緯とそれぞれの模写本の位置付けの検討を試みることにする。

國學院大學博物館Hpより転載

特別展  
文永の役750年  
Part.2

「蒙古襲来絵詞」の世界

絵詞に探る  
モンゴル襲来

Special Exhibition  
Unveiling the Mongolian Invasions Through Illustrated Accounts

今年(2024年)はモンゴル帝国が鎌倉時代の日本への侵攻を図った文永の役からちょうど750年目である。これを踏まえ、本学博物館ではモンゴル襲来に関する最新の研究状況の紹介を目的とした特別展を2つ計画した。1つ目は「海底に眠るモンゴル襲来—水中考古学の世界—」(会期9月21日～11月24日)であり、モンゴル襲来の終焉の地である長崎県鷹島海底遺跡の実態解明を進めつつある水中考古学調査研究について紹介した。二つ目となる本展では熊本県菊池神社と埼玉県根岸家のご協力をいただき、所蔵する『蒙古襲来絵詞』模写本の展示公開を図ることとした。現在、

11/30土 2/16日

国學院大學博物館 企画展 企画

〒150-8501 東京都渋谷区東4-25-28 (国学院大学渋谷キャンパス内)  
TEL:03-5466-6128 受付時間:9:00～17:00 / kokugakuin.ac.jp

【開館時間】 10:00～18:00 (最終入館17:30)  
【休館日】 12月31日(土) 1月1日(日) 2月2日(月)  
【アクセス】  
【お問い合わせ】  
【お問い合わせ先】

Online Museum  
やっています!

国學院大學

「蒙古襲来絵詞」を比較!

全てみせます!

今年(2024年)はモンゴル帝国が鎌倉時代の日本への侵攻を図った文永の役からちょうど750年目である。これを踏まえ、本学博物館ではモンゴル襲来に関する最新の研究状況の紹介を目的とした特別展を2つ計画した。1つ目は「海底に眠るモンゴル襲来—水中考古学の世界—」(会期9月21日～11月24日)であり、モンゴル襲来の終焉の地である長崎県鷹島海底遺跡の実態解明を進めつつある水中考古学調査研究について紹介した。二つ目となる本展では熊本県菊池神社と埼玉県根岸家のご協力をいただき、所蔵する『蒙古襲来絵詞』模写本の展示公開を図ることとした。現在、

▶会期3回の展示形式  
【第1】11月30日(土)～12月22日(日)  
【第2】1月7日(火)～1月26日(日)  
【第3】1月28日(火)～2月16日(日)

オンライン  
展示解説  
12月21日(土) 12:00公開

配送販売  
http://www.kokugakuin.ac.jp/mail\_order/

国學院大學博物館  
Kokugakuin University Museum

〒150-8501 東京都渋谷区東4-25-28 (国学院大学渋谷キャンパス内)  
TEL:03-5466-6128 受付時間:9:00～17:00 / kokugakuin.ac.jp

【開館時間】 10:00～18:00 (最終入館17:30)  
【休館日】 12月31日(土) 1月1日(日) 2月2日(月)  
【アクセス】  
【お問い合わせ】  
【お問い合わせ先】